

英 会 話 科

読み書きはできても…からの脱却！

話 す と は ？ -- 読み書きはできても、話すのは苦手、という人は数多くいます。どうすれば話せるようになるでしょうか。それは、常に英語を口にする環境を作るしかありません。慶應外語では、徹底して発話にこだわります。講師との対話だけでなく、ペア・ワーク(2人組での対話練習)、ロール・プレイ(設定された役割を演じる)、ディスカッションなどで英語を話すことを心がけます。

文 法 は 関 係 あ る ？ -- もちろん必要です。文法を理解していないと、いつまでたってもブローケン・イングリッシュに留まってしまいます。英会話では、口に出すことで「使える英文法」にします。

読 む こ と は 関 係 あ る ？ -- 読んで得た語彙が特に重要です。たとえばリスニングで聞き取れても単語の意味を知らなければ、困ります。話す時も単語を知らなければ言いようがありません。英会話では、聞いて意味が即座にわかるような「語彙」を身につけ、口に出せる「語彙」を増やします。

テ ー マ 別 -- ある程度のレベル以上の英会話では、一定のテーマや方法で学ぶことで、英語への興味が増し、学習が楽しくなって上達も速い、ということがあります。受講者の好みもあるでしょう。各講師の「講座内容」を読んで、「これだ！」という講座を探してみてください。

どの級から？

「レベル目安」をご覧ください。そして各講師の「講座内容」を熟読。具体的にはそこで分かる！

受講の仕方は？

英会話はすべて「単科」ですが、学習効果を高めるため、2講座以上の受講を強くお勧めします。

原則的には同じ級から受講しますが、講座内容を見て、「少し易しいがこの講座が」、または、「少し難しいこの講座が」自分に向いているということもあるでしょう。複数の級にまたがって受講することもできます。その際、英会話科にはコースやセット受講がありませんので、受講料の割引はありません。

また、自由に組み合わせて受講することも可能です。講座内容をよく見て、自分に合った上達法を考えてみてください。

次の学期に継続して受講したい人は、何を受講したらよいか、講座終了後に通知される成績の結果を参考にしたり、担当講師と学期末の授業中に相談をしたりするとよいでしょう。

英会話上級修了以上のレベルの方には、特別講座に「セミナークラス」があります。特別講座の詳細・申し込みは、慶應外語 Web サイトにてご確認ください。

<http://www.flsl.keio.ac.jp>

<修了条件>

上級の2講座をすべて合格した場合、英会話科講座の課程修了

※1 学期に1 講座ずつ受講する場合は、期を空けずに連続して、異なる講師の別講座を受講し合格すると修了